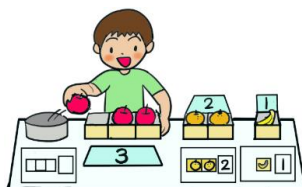


指導事例の紹介

算 数

- 10までのかず
- いくつといくつ
- 10よりおおきいかず
- 20よりおおきいかず
- 3けたのかず
- 4けたのかず
- たしざんとひきざん
- たし算のけい算
- ひき算のけい算
- かけ算
- かけ算の計算
- わり算
- わり算の計算
- 苦手さに特化した教材



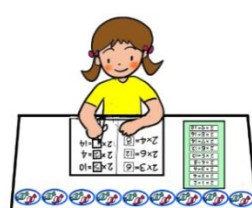
苦手さに特化した教材



10までのかず



20よりおおきいかず



かけ算

算数の指導事例に掲載されている内容(目次より)

- 1 本教材作成の目的
- 2 取り上げている内容
- 3 教材の特長
- 4 本教材の活用
- 5 学習ワーク教材について
 - (1) 取り上げている具体的内容
 - (2) 学習ワークの目次一覧
 - (3) 各段階の学習ワークの概要
 - ① 10までのかず
 - ② 20よりおおきいかず
 - ③ 4けたのかず
 - ④ たしざんとひきざん
 - ⑤ かけ算
 - ⑥ わり算
 - ⑦ あまりのあるわり算
 - ⑧ 算数学習の苦手さに特化した学習ワークの内容
- 6 学習ワークの縮小一覧と指導の重点
 - (1) 10までのかず
 - (2) いくつといくつ
 - (3) 10よりおおきいかず
 - (4) 20よりおおきいかず
 - (5) 3けたのかず
 - (6) 4けたのかず
 - (7) たしざんとひきざん
 - (8) たし算のけい算
 - (9) ひき算のけい算
 - (10) かけ算
 - (11) かけ算の計算
 - (12) わり算
 - (13) わり算の計算
 - (14) 苦手さに特化した教材

算数の学習ワーク

数、たし算、ひき算、かけ算、わり算

1 本教材作成の目的

本教材は、学習に遅れのある子どもが、算数学習の基礎である小学校低・中学年段階の数と計算を確かに習得していくために作成したものである。

2 取り上げている内容

学習に遅れのある子どもの生活に活かされ、将来の学習の基盤となる内容を重点化した。また、子どもが学びやすいように、具体的な内容を取り上げている。

3 教材の特長

学習に遅れのある子どもが意欲的に学び、着実に力を身につけるために、次のような点から工夫を行っている。

[ワンポイントの課題]

- 「できそうだ」「やってみたい」という想いを抱けるように、絵や図、簡潔な言葉を用いたワンポイントの課題

[学習内容の習得をめざす教材化の工夫]

- 学習内容を理解するために絵や図等を用いて教材化の工夫を行う。

[最近接領域の内容]

- 子どもの発達に合わせて取り出せる最近接領域の学習内容の設定

[スモールステップの内容の配列]

- 少しの支援で、自力解決ができるようにスモールステップの学習内容の配列

[繰り返しと変化のある学習]

- 確かな学習内容の習得と学習の広がりを得るための繰り返しと変化のある活動の設定

本教材は、次のような子どもの学びの実現をめざして作成している。

- 子どもが、「できそうだ」「やりたい」と意欲をもって取り組む姿がある。
- 学習の目的をもち、学習することを自己決定できる。
- 絵や図等を手がかりに、解決への見通しをもち、自力解決ができる。
- 学習の達成感を感じ、その子なりの学びができる。
- 学習に連続、発展して取り組み、学習の定着を図ることができる。
- 成就感を味わい、次の学びへの期待感を抱くことができる。

4 本教材の活用

本教材は、習得の筋道も学習の方法も様々である子どもたちが、「できそうだ」と期待感をもって学習に取り組んでいくようにするために工夫したものである。本教材は、子どもの特性や状況にそって、いろいろな学習の場で効果的に取り上げていくことができる。

知的障害の子どもには、その子の最近接の内容の学習ワークを取り上げて題材化し、自分のペースで進められるようにすることができる。発達障害等の子どもには、得意なところを取り上げて不確かなところの理解につないだり、苦手なところをスモールステップで学習したりすることができる。また、学習空白のある子どもに、未習の内容を取り上げて取り組ませたり、教科書にそって進めているが習得が遅れがちな子どもに、補充教材として用意したりすることができる。

○ 特別支援学級等での学習場面のイメージ

異教材で学習を行う。

「できた」「おもしろい」「もっとしたい」という想いで、一人一人が取り組む。



○ 学習空白のある子どもや発達障害の子どもへの抽出指導のイメージ

その子に、特化した内容を取り上げる。



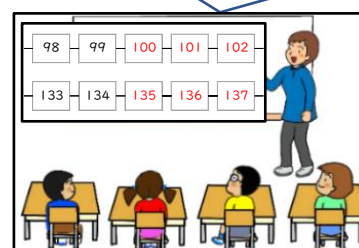
○ 基礎基本の定着をめざして、朝の会等に、毎日、短時間のスキルタイムを設けて、学習ワークから必要な部分を拡大して掲示し、一斉指導を行う。

- ・ 数字を目で読む。
- ・ タイルで数の分解をすぐに言う。
- ・ ドットで数の合成をすぐに言う。



- ・ 位に着目して数字を読む。
- ・ 1ずつ、増えていくことを念頭に、数字の順を、一斉に繰り返し音読する。
- ・ 1ずつ進むので、次のようなところに注意を促す。

39→40→41 299→300→301
4999→5000→5001



5 学習ワーク教材について

(1) 取り上げている具体的内容

数

- 10000までの数について次のような内容を取り上げる。
 - ・数の読み方
 - ・数の表し方
 - ・数の見方
 - ・大小
 - ・順序
 - ・数の相対的な大きさ
 - ・数直線

たしざんとひきざん

- 加法減法のいろいろな事象を取り上げ内容を重点化する。
 - ・文章題の読み取りと挿絵等で事象を捉えること
 - ・絵図やタイル図等に数や言葉を書き入れ数量関係を捉えること
 - ・数量関係を言葉の式や式に表すこと

たし算のけい算

- 3位数+3位数までの計算
 - ・1位数どうしの繰り上がりのある計算までは暗算をめざす。
 - ・2位数、3位数の計算は計算の手続きの習得をめざす。

ひき算のけい算

- 3位数-3位数までの計算
 - ・繰り下がりのある十いくつ-1位数の計算までは暗算をめざす。
 - ・2位数、3位数の計算は計算の手続きの習得をめざす。

かけ算

- かけ算の意味
 - ・1つ分×いくつ分=全部の数
 - ・かけ算九九
 - ・九九表
 - ・かけ算のきまり
- かけ算の計算(筆算の仕方)
 - ・1位数をかける計算
 - ・2位数をかける計算

わり算

- わり算
 - ・等分除と包含除
 - ・わり算の答えの見つけ方と確かめ
 - ・九九一回適用の暗算の仕方
- あまりのあるわり算
 - ・商と確かめの仕方
 - ・あまりのあるわり算の答えの表し方
- わり算の計算(筆算の仕方)
 - ・1位数でわるわり算
 - ・2位数でわるわり算

苦手さに対応した内容

- 苦手な内容を抽出して取り組む特化した内容
 - ・数の読み方書き方
 - ・数の並び
 - ・数を数える
 - ・数を表す
 - ・数の構成
 - ・数の見方
 - ・数直線
 - ・たし算ひき算の暗算
 - ・たし算ひき算の計算
 - ・たし算とひき算、かけ算とわり算の式

(2) 学習ワークの目次一覧

総数 2433ページ

		ページ 441
10までの数		105
1	1・2・3の数	1- 1～21
2	4・5の数	2- 1～21
3	6・7の数	3- 1～21
4	8・9の数	4- 1～21
5	10の数	5- 1～21

いくつといくつ（合成と分解）		104
1	2・3	1- 1～13
2	4	2- 1～13
3	5	3- 1～13
4	6	4- 1～13
5	7	5- 1～13
6	8	6- 1～13
7	9	7- 1～13
8	10	8- 1～13

10より大きい数	1～21
----------	------

20より大きい数	1～61
----------	------

3桁の数	1～77
------	------

4桁の数	1～73
------	------

たしざんとひきざん		255
1	あわせていくつ（合併）	1- 1～18
2	ふえるといくつ（増加）	2- 1～18
3	のこりはいくつ（減少）	3- 1～18
4	あといくつ（求補）	4- 1～14
5	ちがいはいくつ（求差）	5- 1～28
6	どんなけいさんになるのかな （順序数）	6- 1～30
7	どんなけいさんになるのかな （異種量）	7- 1～30
8	どんなけいさんになるのかな （補加）	8- 1～18
9	どんなけいさんになるのかな （求大・求小）	9- 1～31
10	どんなけいさんになるのかな （加法逆の減法）	10- 1～17
11	どんなけいさんになるのかな （減法逆の加法）	11- 1～17
12	どんなけいさんになるのかな （減法逆の減法）	12- 1～16

たし算の計算		ページ 209
1	あわせるといくつ	1- 1～33
2	10までの計算	2- 1～38
3	10より大きい数の計算	3- 1～12
4	繰り上がりのある計算 ① 加数分解 ② 被加数分解 ③ 加数・被加数分解	4- 1～14 4-15～28 4-29～34
5	2位数の計算 ① 何十といくつの計算 ② 繰り上がりのない計算 ③ 繰り上がりのある計算	5- 1～12 5-13～24 5-25～48
6	3位数の計算 ① 何百＋何百の計算 ② 繰り上がりのない計算 ③ 繰り上がりのある計算	6- 1～ 4 6- 5～ 8 6- 9～44

ひき算の計算		267
1	のこりはいくつ	1- 1～29
2	10までの計算	2- 1～34
3	10より大きい数の計算	3- 1～ 8
4	繰り下がりのある計算 ① 減加法 ② 減々法	4- 1～57 4-58～107
5	2位数の計算 ① 何十といくつの計算 ② 繰り下がりがない計算 ③ 繰り下がりのある計算	5- 1～12 5-13～28 5-29～44
6	3位数の計算 ① 何百－何百の計算 ② 繰り下がりがない計算 ③ 繰り下がりのある計算	6- 1～ 5 6- 6～11 6-12～45

かけ算		230
1	かけ算の意味	1- 1~20
2	5の段の九九	2- 1~20
3	2の段の九九	3- 1~19
4	3の段の九九	4- 1~20
5	4の段の九九	5- 1~20
6	6の段の九九	6- 1~19
7	7の段の九九	7- 1~22
8	8の段の九九	8- 1~23
9	9の段の九九	9- 1~25
10	1の段の九九	10- 1~11
11	九九表	11- 1~31

かけ算の計算		76
1	2位数×1位数の計算	1- 1~15
2	3位数×1位数の計算	2- 1~32
3	2位数×2位数の計算	3- 1~15
4	3位数×2位数の計算	4- 1~14

わり算		156
1	わり算	1- 1~72
2	あまりのあるわり算	2- 1~84

わり算の計算		108
1	2位数÷1位数の計算	1- 1~25
2	3位数÷1位数の計算	2- 1~29
3	2位数÷2位数の計算	3- 1~33
4	3位数÷2位数の計算	4- 1~21

苦手さに特化した教材

1 数の読み方 書き方		55
1	10までの数	1- 1～ 4
2	2桁の数	2- 1～23
3	3桁の数	3- 1～14
4	4桁の数	4- 1～14

2 数の並び		41
1	2桁の数	1- 1～ 8
2	3桁の数	2- 1～16
3	4桁の数	3- 1～17

3 数を数える		52
1	10までの数	1- 1～16
2	2桁の数	2- 1～11
3	3桁の数	3- 1～11
4	4桁の数	4- 1～14

4 数を表す		62
1	10までの数	1- 1～16
2	2桁の数	2- 1～20
3	3桁の数	3- 1～13
4	4桁の数	4- 1～13

5 数の構成		79
1	10までの数	1- 1～23
2	2桁の数	2- 1～17
3	3桁の数	3- 1～21
4	4桁の数	4- 1～18

6 数の見方		38
1	10を集めた数	1- 1～19
2	100を集めた数	2- 1～19

7 数直線		71
1	10までの数	1- 1～ 5
2	100までの数	2- 1～29
3	1000までの数	3- 1～19
4	10000までの数	4- 1～18

8 暗算	145
------	-----

加法

1	繰り上がりのない 1位数の計算	1- 1～20
2	十+いくつ、 十いくつ+いくつの計算	2- 1～ 9
3	繰り上がりのある 1位数の計算	3- 1～25
4	繰り上がりのない 2位数の計算	4- 1～15

減法

1	繰り下がりのない 1位数の計算	1- 1～20
2	繰り下がりのない 十いくつー1位数の計算	2- 1～ 4
3	繰り下がりのある 十いくつー1位数の計算	3- 1～35
4	繰り下がりのない 2位数の計算	4- 1～17

9 計算の仕方	115
---------	-----

加法

1	繰り上がりのない2位数の計算	1- 1～10
2	繰り上がりのある2位数の計算	2- 1～17
3	繰り上がりのない3位数の計算	3- 1～ 3
4	繰り上がりのある3位数の計算	4- 1～30

減法

1	繰り下がりのない2位数の計算	1- 1～12
2	繰り下がりのある2位数の計算	2- 1～12
3	繰り下がりのない3位数の計算	3- 1～ 4
4	繰り下がりのある3位数の計算	4- 1～27

10 どんな計算	33
----------	----

1	たし算 ひき算	1- 1～22
2	かけ算 わり算	2- 1～11

(3) 各段階の学習ワークの概要
【10までのかず】

- 1 数詞を正確に唱え、1対1対応させて、個数を数える。
(数詞 ⇄ 数唱 ⇄ 半具体物 ⇄ 数詞)
- 2 数字の読み方、書き方
- 3 ものの個数を数える。
- 4 数の大小と系列

指導の段階 → 1・2・3 → 4・5 → 6・7 → 8・9 → 10 →

1 1対1対応させて、数詞を言いながら個数を数字で表す。

- ① 数詞と数字の読み書き ② 数詞を唱えて数を表す。 ③ 数えて数を書く。

2 数を目で数え、数をイメージする。

- ① 規則的な半具体物を
目で数える。 ② 不規則な半具体物を
目で数える。 ③ タイル図を目で数え
る。

3 半具体物や数図、数字、数詞を対応させる。

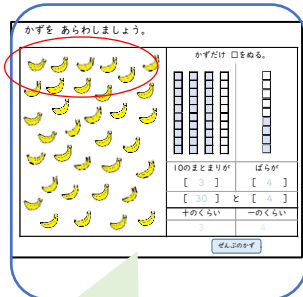
- ① 数を半具体物
で表す。 ② 数図や数字等で
大小を比べる。 ③ 数字と数詞、数
図等をつなぐ。 ④ 数を数字や図に
置き換えて整理する。

【20よりおおきいかず】

- 1 2 位数の数の数え方、読み方、書き方
- 2 2 位数の構成
- 3 数表の読み方、数表のきまり
- 4 数直線の目盛りの読み方、数の系列、大小

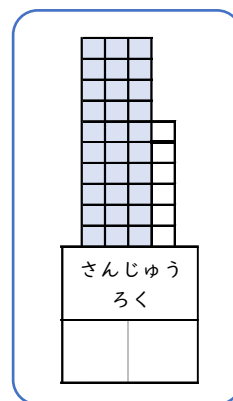
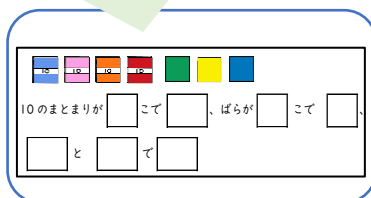
1 2位数の数の数え方、読み方、書き方、位取り板の表し方

- ① 2位数をつくる。 ② 2位数の数え方 ③ 文字やタイル図を ④ 位の数字を読んで
読んで数を書く。 読んで数を書く。 数を書く。



絵図やタイル図で
2位数をつくり、
10が何こ、1が何こ
と表す。

10が何こ、1が何こで
何十いくつと数える。



十のくらいが 8、

一のくらいが 6 の かず

十のくらい	一のくらい

35は、十のくらいの すうじが

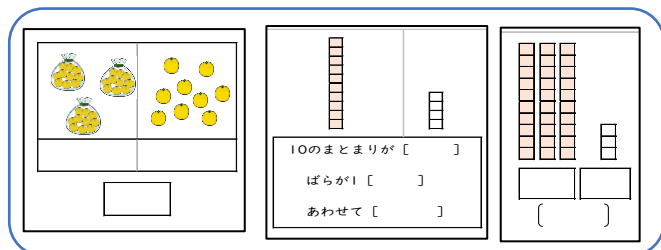
7

一のくらいの すうじが

--	--

2 2位数の構成

- ① 合成的に捉える。

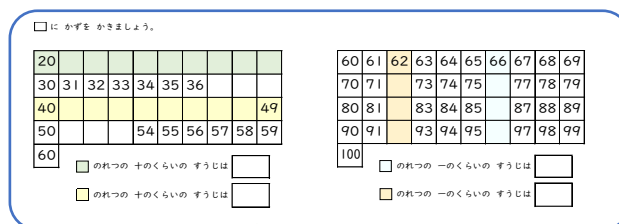


- ② 分解的に捉える。

94は、10が		こと	1が		こ
---------	--	----	----	--	---

3 数表のしくみ

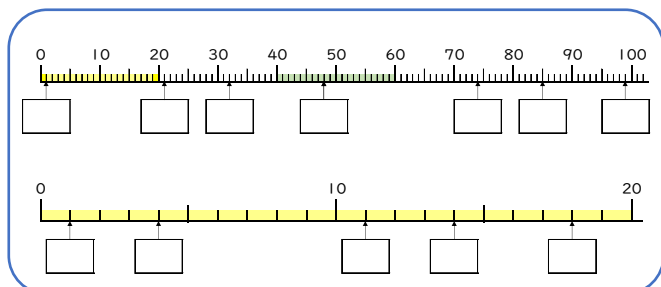
- ① 数表をつくり、数表のしくみを知る。



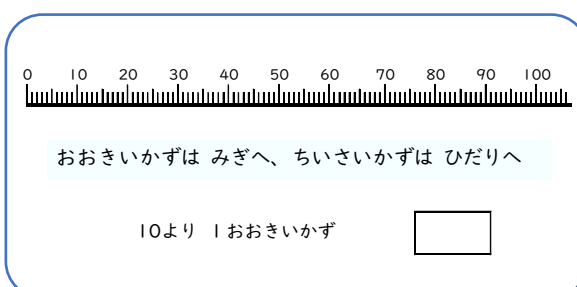
横は、1ずつ増えて、十の位が同じ。
縦は、10ずつ増えて、一の位が同じ。

4 数直線の目盛りを読む。(数の系列、大小)

- ① 数直線の目盛りを読む。



- ② 大きい数、小さい数を読む。

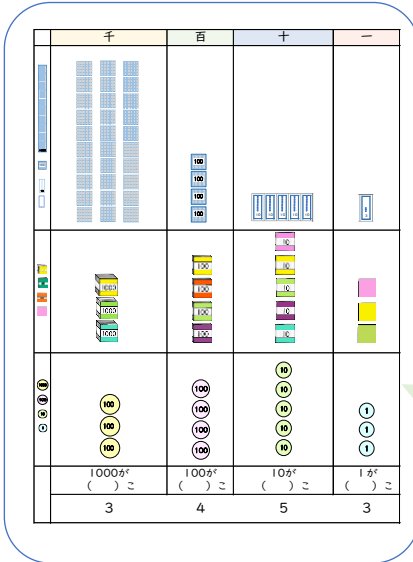


【 4 けたのかず 】

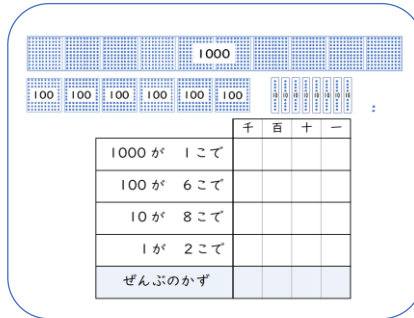
- 1 4位数の数の数え方、読み方、書き方
- 2 4位数の構成
- 3 数の相対的な大きさ
- 4 数直線上の目盛りの読み方、数の系列、大小

1 4 位数の数の数え方、読み方、書き方

① 4 位数をつくる。



② 4 位数の数え方



タイル図、絵図、数図のカードで4 位数をつくり、1000が何こ、100が何こ、10が何こ、1が何こ、と表す。

③ 位に着目して、4 位数の数字を書く。

漢数字を数字に表す。

四千二百六十五	せん ひゃくじゅう
よん せん に ひゃくろくじゅうご	千 百 十 一

数字を漢数字で表す。

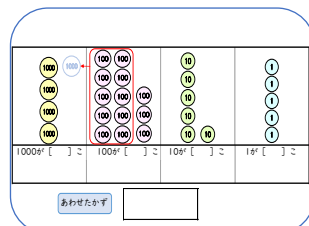
六千三百二十一	せん ひゃく じゅう
ろく せん さんびやく に じゅういち	千 百 十 一
6 3 2 1	

位の数を表す。

千の位が 2、百の位が 3、 十の位が 5、一の位が 0のかず	千の位 百の位 十の位 一の位

2 4 位数の構成

① 合成的に捉える。 ② 式や言葉で分解的に捉える。



4 6 7 2 は、 と、 と、 と、
 を あわせたかず

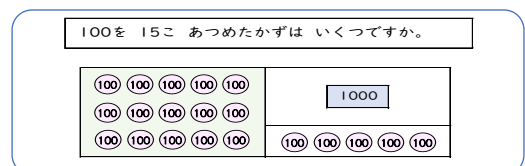
8000と 100と 30を
あわせたかず

千の位のかず	
百の位のかず	
十の位のかず	
一の位のかず	
あわせたかず	

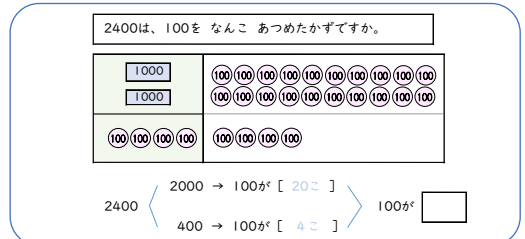
① 2893は、1000を こ、100が こ、
10を こ、1を こ あわせたかず

3 100を単位とする数の相対的な大きさ

① 100を〇こ集めた数はいくつ

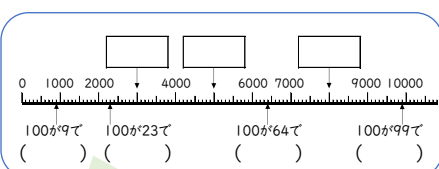


② 何千何百は100を〇こ集めた数



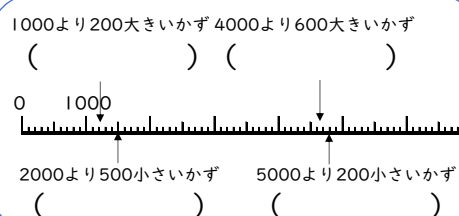
4 数直線の目盛りを読む。(数の系列、大小)

① 数直線の目盛りを読む。

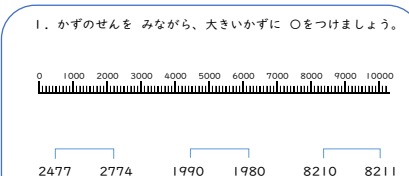


1目盛りが100を取り上げる。

② ~より〇大きい数、小さい数等を考える。



③ 大小を比べる。



大きい位から比べる。

取り上げる文章題

合併→増加→減少→求補→求差→順序数→異種量→補加→求大・求小→
加法逆の減法→減法逆の加法→減法逆の減法

学習ワークの構成

素地学習→試しの学習→選択学習（絵や数図、テープ図を用いた問題解決）
→発展学習（絵や数図、テープ図を用いた問題解決）

Ⅰ 素地学習(題材のレディネス)

① 事象を捉える。

絵で、事象を捉える。

② 言葉を捉える。

事象を表す言葉を捉える。

1. いすが 4こ あります。こどもが 5にん います。

いすに すわれる こどもは なんにんですか。

いすに すわれない こどもは なんにんですか。

2. ケーキが 7こ あります。

Aにんの こどもが 1こずつ たべます。

こどもが たべるケーキは なんこですか。

のこるケーキは なんこですか。

3. じてんしゃが 5だい あります。

こどもが 6にん います。

こどもが のれる じてんしゃは なんだいですか。

じてんしゃは なんだい たりないですか。

4. ほんが 7さつ あります。

Aにんの こどもに 1さつずつ くばります。

ほんを もらえるこどもは なんにんですか。

ほんを もらえない こどもは なんにんですか。

こどもが 5にん います。

ケーキを 1こずつ たべると ケーキは 5こ なくなります。

ケーキは なんこ ありますか。

ケーキの えを はって かんがえる

こども

ケーキ

○ こどもが たべるケーキのかず [] あまるケーキのかず []

○ ケーキのかずは、

こどもが たべるケーキのかずと あまるケーキのかずを []

まず かんがえる

こども

ケーキ

しき

こたえ

2 試しの学習（数量関係を考える）

① 問題を考える。

大事な言葉と絵をつない
だり抜き書きしたりする。

② 式を考える。

絵図や数図に数量関係を
表し、式を見つける。

ためのしくしゅう

4にんの こどもに ケーキを
1こずつ くばると 6こ なくなります。

ケーキは なんこ ありますか。

1 もんだいを かんがえる。

○ たずねていることばを □ で かこむ。

○ 2つのかずを ひく。

○ たずねていることばと 2つのかずを かく。

たずねていることば []

2つのかず []

○ たずねていることばと 2つのかずを かく。

[4にんが たべるケーキ]

[あまったケーキ]

たずねていること []

2 しきを かんがえる。

えまず かんがえる

[4にんが たべるケーキ 4こ]

こども

ケーキ

[ケーキは ぜんぶで 10こ]

ブロックで かんがえる

こども

ケーキ

すうずで かんがえる

こども

ケーキ

3 こたえのしきをつくる。

4にんが たべる ケーキ [] と あまったケーキ

[] を [たず] ケーキは ぜんぶで []

3 選択学習（解決できる課題を選ぶ）

① 絵図を用いて

数量関係を捉える。

② ブロック図で数

量関係を捉える。

③ 数図で数量関係

を捉える。

4 発展学習

① 自分なりに作図

して解決する。

3にんの こどもが じてんしゃに のると
2だい のこります。

じてんしゃは なんだい ありますか。

たずねていることばと 2つのかずを みつける

たずねていることば []

2つのかず []

えまず しきを かんがえる

たずねていることば []

こども

じてんしゃ

こたえのしき

3にんが のる じてんしゃ [] だい と のこった じてんしゃ

[] だいを [] じてんしゃは ぜんぶで [] だい

しきと こたえ

しき []

こたえ []

3にんの こどもが じてんしゃに のると
2だい のこります。

じてんしゃは なんだい ありますか。

たずねていることばと 2つのかずを みつける

たずねていることば []

2つのかず []

ブロックで しきを かんがえる

たずねていることば []

こども

じてんしゃ

こたえのしき

しきと こたえ

しき []

こたえ []

3にんの こどもが じてんしゃに のると
2だい のこります。

じてんしゃは なんだい ありますか。

たずねていることばと 2つのかずを みつける

たずねていることば []

2つのかず []

すうずで しきを かんがえる

たずねていることば []

こども

じてんしゃ

こたえのしき

しきと こたえ

しき []

こたえ []

4にんの こどもが います。

かさを 1ばんずつ くばると 4ほん ありました。

かさは ぜんぶで なんばん ありますか。

たずねていることばと 2つのかずを みつける

たずねていることば []

2つのかず []

えまず かいて しきを かんがえる

こたえのしき

しきと こたえ

しき []

こたえ []

絵図、ブロック図、数図等をつくって数量関係を見つける。

【かけ算】

- 1 かけ算の意味（1つ分、いくつ分、式）
- 2 かけ算九九、かけ算のきまりを捉える。
- 3 かけ算の文章問題
- 4 かけ算の九九表とかけ算の活用

1 かけ算の意味

① 1つ分といくつ分

1つぶん [8] いくつぶん [3]

1つぶん [] いくつぶん []

② かけ算の式の意味

①

ことば 1だいに 2 人ずつ 6 だいに分て、みんなで 12 人

たしざんの しき $2 + 2 + 2 + 2 + 2 + 2$

1つぶんの かず いくつぶん ぜんぶの かず

かけざんの しき ② $\square \times \square = \square$

よみかた [] かける [] は []

③ かけ算の式と 答え（絵で考える）

おやつは なんこ ありますか。
かけざんの しきで こたえを みつけましょう。

①

1つぶんの かず いくつぶん ぜんぶの かず

$3 \times 4 = 12$

②

1つぶんの かず いくつぶん ぜんぶの かず

$\square \times \square = \square$

④ かけ算の式と 答え（図で考える）

①

の 5 はこぶん

1つぶん

ず $\square \times \square = \square$

1つぶんの かず いくつぶん ぜんぶの かず

しき $3 \times 5 = 15$

2 かけ算の式と答え、かけ算のきまり

① 絵で考える。

2. 1だいに 5人ずつのっている トロツコで
5のだんの九九のこたえを つくきましょう。

1だいに	5人ずつ	$5 \times 1 = 5$
2だいに	5人ずつ	$5 \times 2 = 10$
3だいに	5人ずつ	$5 \times 3 = 15$
4だいに	5人ずつ	$5 \times 4 = 20$
5だいに	5人ずつ	$5 \times 5 = 25$
6だいに	5人ずつ	$5 \times 6 = 30$
7だいに	5人ずつ	$5 \times 7 = 35$
8だいに	5人ずつ	$5 \times 8 = 40$
9だいに	5人ずつ	$5 \times 9 = 45$

② 図で考える。

5のだんの九九を かきましよう。

かけるかず

1	2	3	4	5	6	7	8	9
5	10	15	20	25	30	35	40	45

かけられるかず

5 $\times$ 1 5

③ 増えた数を考える。

えをはって 3のだんの九九をつくろう。 (19ページのカード)

3のだんの九九

$3 \times 1 =$

ふえる

ふえる

ふえる

④ かける数が1増え たときを考える。

① しきで あらわしましょう。

$\square \times \square = \square$

② 1から ふえると、なんこ ふえるでしょう。

$\square$ ふえる。

かけるかずが 1ふえたときの しきを かきましよう。

①

$4 \times 5 = 20$ $4 \times \square = \square$

⑤ かけられる数と かける数に着目する。

2. みかんは なんこ ありますか。しきをつくら
こたえを みつけましょう。

① 1ふくらに 2こずつ

しき []

② 1ふくらに 6こずつ

しき []

かけるかずと かけられるかずを いれかえても こたえ

⑥ かけられる数と かける数を入れ替えた ときの答え

③ 2つのしきを くらべましよう。

$6 \times 4 = \square$

$4 \times 6 = \square$

⑦ 2つの九九を合 せた九九を考える。 (同じ段の九九)

②

8×2 8×5

1つの しき

⑧ 2つの九九を合 せた九九を考える。 (違う段の九九)

⑥

$9 \times 6 =$

3 計算練習

① 九九の読み方

1. 1のだんの九九を おぼえましよう。

1のだんの九九

1	1	$1 \times 1 = 1$
2	2	$1 \times 2 = 2$
3	3	$1 \times 3 = 3$
4	4	$1 \times 4 = 4$
5	5	$1 \times 5 = 5$
6	6	$1 \times 6 = 6$
7	7	$1 \times 7 = 7$
8	8	$1 \times 8 = 8$
9	9	$1 \times 9 = 9$

② 九九の練習

2. まんなかの かずじに、まわりの かずを かけた こたえを
かきましよう。

30

4 かけ算の文章問題

① 絵や図で考える。

りんごは ぜんぶでいくつありますか。
ずやしきにあらわして、こたえをみつけましよう。
しきとこたえを こたばであらわましよう。

ずで あらわす

② 問題づくり

しきにあらうように ずをかきましよう。
こたばをいいて もんだいをつくりましよう。

① 6×3 ず

もんだい

5 九九表とかけ算の活用

① 増える数

9のだんと 10のだんの九九の こたえを さんを かきましよう。

さんを ず

9×1 9×2 9×3 9×4 9×5 9×6 9×7 9×8 9×9

さんを だん

10×1 10×2 10×3 10×4 10×5 10×6 10×7 10×8 10×9

② 答えが同じ九九

こたえが つぎのかずになる九九を かきましよう。

かけるかず

1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	18	27	36	45	54	63	72	81

かけられるかず

25 64

③ 九九を合わせる。

1. 3のだんと2のだんの九九を あわせま。

あわせた九九の しきとこたえを かきましよう。

3のだん

2のだん

[] の しき

だん こたえ

④ 九九の活用

●のかずを 九九をつかって くふうしてもとめましよう。
1つぶんずつ □ で かこみましよう。

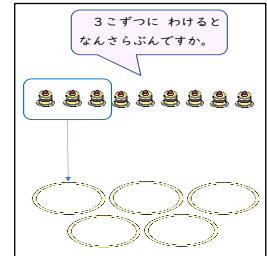
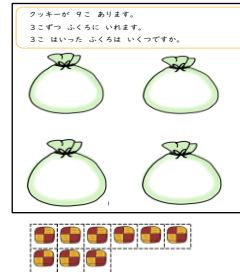
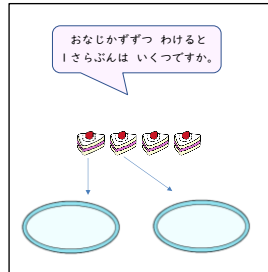
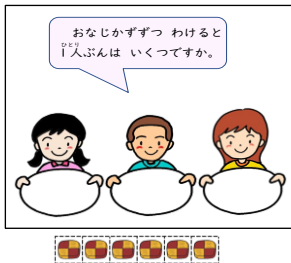
しき

【わり算】

- 1 わり算の意味（等分除、包含除）
- 2 わり算の式の立て方と、答えの見つけ方
- 3 答えが1、わる数が1、わられる数が0の計算
- 4 わり算の問題づくり

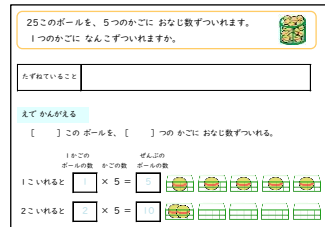
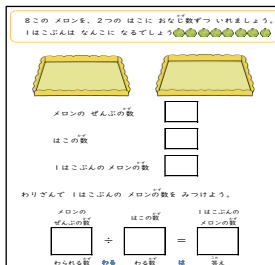
1 分ける意味

- ① 同じ数ずつ分ける。（具体物）
- ② 同じ数ずつ分ける。（絵）
- ③ いくつずつ分ける。（具体物）
- ④ いくつずつ分ける。（絵）



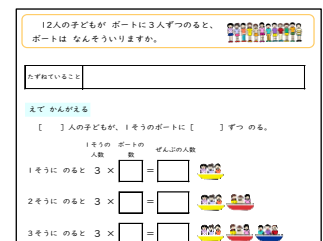
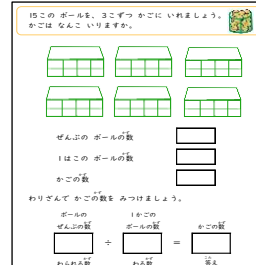
2 等分除

- ① 式に表す。
- ② かけ算で答えを見つける。



3 包含除

- ① 式に表す。
- ② かけ算で答えを見つける。

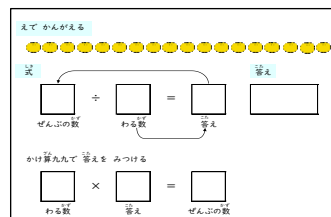
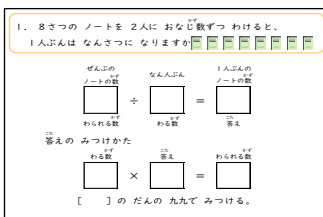


4 わり算の答えの見つけ方

- ① かけ算九九で
- ② わり算とかけ算の

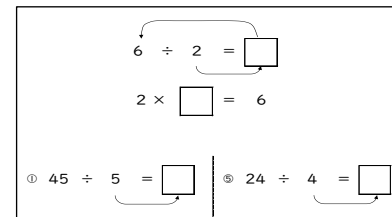
見つける。

式の関係



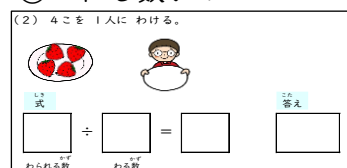
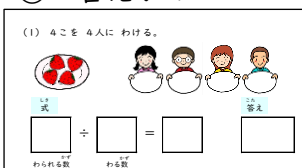
5 わり算の計算練習

- ① 九九で答えを見つける。



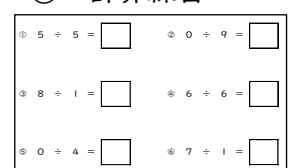
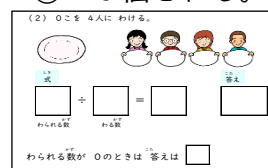
6 答えが1、わる数が1のわり算

- ① 答えが1
- ② わる数が1



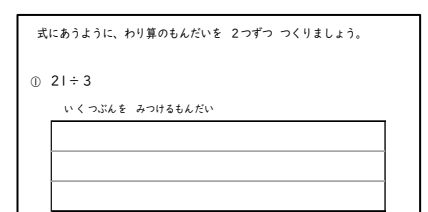
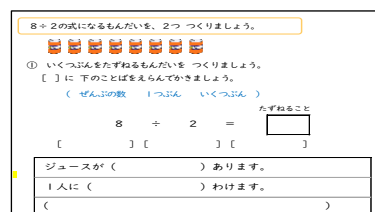
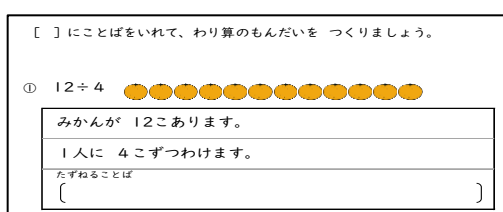
7 わられる数が0のわり算

- ① 0個をわる。
- ② 計算練習



8 わり算の問題づくり

- ① 言葉を入れる。
- ② キーワードから考える。
- ③ 式から考える。

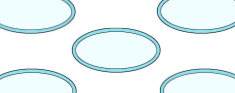


【あまりのあるわり算】

- 1 わり算のあまり
- 2 計算の仕方と答えの確かめ方
- 3 あまりのある文章問題の答え方

1 わり算のあまり

- ① 同じ数ずつ分ける。
(具体物)



ぜんぶの数 $\div$ 1さらの数 = さらの数 $\times$ あまった数
 式 $\div$ = $\times$



- ② 同じ数ずつ分ける。
(絵)

1. 19この みかんを 4こずつ ふくろに いれます。
ふくろは いくつ できて、 みかんは なんこ あまりますか。



	ぜんぶの数 すべての数	1ふくろの数 1ふくろの数	ふくろの数 ふくろの数	あまった数 あまった数			
い 式		÷		=		あまり	

- ### ③ わりきれる数とわりきれない数

つぎの数を 1 人に 3 こずつ わけます。
 なん人に わけられますか。
 あまりが あるときは、あまりの数も かきましよう。

6 このとき

わかれぬ数 ÷ わけぬ数 = □

答え []

7 このとき

□ ÷ □ = □ あまり □

答え []

- #### ④ あまりとわる数

みかんを4こずつ ふくらにいれます。
 4こはいったふくらには いつぎきますか。
 あまりがあるときは あまりもかきましよう。

① みかんが 8こするとき

式 答え

② みかんが 9こするとき

式 答え

- ⑤ 商とあまり

27このあめを1人に5こずつわけると、
 なんとにけられて なんとあまりますか。

えてかんがえる

30個	30個	30個	30個	30個	30個	30個
5個	5個	5個	5個	5個	5個	5個
5個	5個	5個	5個	5個	5個	5個
5個	5個	5個	5個	5個	5個	5個
5個	5個	5個	5個	5個	5個	5個

式

÷ = あまり

わねる数 わねる数 商 あまり

答え

(答え)

わりきれない わり算の答えを、
 「商 と 余り」 といいます。

2 計算の仕方

- ### ① 答えの見つけ方

わられる数 わる数 商

7 ÷ 2 = あまり

2のだんの九九

2 × 1 = 2

2 × 2 = 4

2 × 3 = わられる数の
7より小さい

2 × 4 = 8

「わる数×商」は「わられる数」より小さい。
「あまり」は「わる数」より小さい。

3 あまりのあるわり算の答えの確かめ

- ① 答えを確かめる。 ② 確かめ算の仕方

たしめかめ

ここにいれたジュースの数 + あまり = ぜんぶの数

↓

↑はこぶんのジュースの数 ↓はこの数 あまり ぜんぶの数

× + =

たしかめ

わけた あめの数 + あまった数 = ぜんぶの あめの数

[] [] []

わけた あめの数 あまった数 ぜんぶの あめの数

わけた数 商 あまり わらわれた数

たしかめ [わけた数 × 商 + あまり = わらわれた数]

- ### ③ わり算とかけ算の式の関係

$13 \div 3 = 4$ あまり 1

3 ↑
 ↓ 3
 わる数 商

13
 3 × 4 + 1 = 13

13
 3 × 4 + 1 = 13

4 あまりのあるわり算の文章問題

- ① 商とあまり
(具体物)

24 番の えびづも 6 番ずの はこに いれます。
6 番ずの はこは、なんほこ できますか。
あまりは、なん番ずですか。

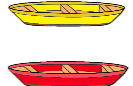


- ② 商 + 1 (具体物)

1舟に 3人 のれる ボートが あります。

君人 の ごとも のります。

ボートは なんやう いろいろか。



- ### ③ 商とあまり (絵)

[illegible]

- ④ 商 + 1 (絵)

1. 1だいに 2人 のれる ゴーカートが あります。
13人 の こどもが のります。
ゴーカートは なんだい いりますか。





は 式 []

を 算式 []

- ⑤ 商とあまり
(絵と図)

[illegible]

- ⑥ 商 + 1 (絵と図)

なんすわれるいすがあります。
15人の子どもが、ぜんいんするわるには、
いすは なんこ いりますか。

わたっていること
たずねていること

まで あらわす

子ども

- ### ⑦ 商とあまり (図)

[illegible]

- ⑧ 商 + 1 (𠄎)

[illegible]

1 数の読み方 書き方

- ① 10までの数
- ② 2桁の数
- ③ 3桁の数
- ④ 4桁の数

2 数の並び

- ① 2桁の数
- ② 3桁の数
- ③ 4桁の数

3 数を数える

- ① 10までの数
- ② 2桁の数
- ③ 3桁の数
- ④ 4桁の数

4 数を表す

- ① 10までの数
- ② 2桁の数
- ③ 3桁の数
- ④ 4桁の数

5 数の構成

- ① 10までの数
- ② 2桁の数
- ③ 3桁の数
- ④ 4桁の数

6 数の見方

- ① 10を集めた数
- ② 100を集めた数

7 数直線

- ① 10までの数
- ② 100までの数
- ③ 1000までの数
- ④ 10000までの数

8 暗算

[加法]

- ① 繰り上がりのない1位数の計算
- ② 十+いくつ、
十いくつ+いくつの計算
- ③ 繰り上がりのある1位数の計算
- ④ 繰り上がりのない2位数の計算

[減法]

- ① 繰り下がりのない1位数の計算
- ② 繰り下がりのない
十いくつ-1位数の計算
- ③ 繰り下がりのある
十いくつ-1位数の計算
- ④ 繰り下がりのない2位数の計算

9 計算の仕方

[加法]

- ① 繰り上がりのない2位数の計算
- ② 繰り上がりのある2位数の計算
- ③ 繰り上がりのない3位数の計算
- ④ 繰り上がりのある3位数の計算

[減法]

- ① 繰り下がりのない2位数の計算
- ② 繰り下がりのある2位数の計算
- ③ 繰り下がりのない3位数の計算
- ④ 繰り下がりのある3位数の計算

10 どんな計算

- ① たし算 ひき算
- ② かけ算 わり算

6 学習ワークの縮小一覧と指導の重点

[10までのかず]

1. 1・2・3 の数

(1) 数詞と数字の読み書き

- 「いち (1)」「に (2)」「さん (3)」
の数詞と数字

1 2 3 と かぞえましょう。		よみながら なぞりましょう。	
いち 1	いち 1	いちにさん 1 2 3	いちにさん 1 2 3
いちに 1 2	に 2	いちにさん 1 2 3	いちにさん 1 2 3
いちにさん 1 2 3	さん 3	いちにさん 1 2 3	いちにさん 1 2 3

(2) 数詞を唱えて、数を表す。

- 1対1対応づけをし
ながら数え、最後の数
詞で数を表す。

かずを かきましよう。		かずを かきましよう。	
1 いち	1 2 3 さん	1 いち	1 2 に
1 2 に	1 2 に	1 2 に	1 2 3 さん
1 2 3 さん	1 いち	1 2 3 さん	1 いち
1 2 に	1 2 3 さん	1 2 に	1 2 3 さん
1 2 3 さん	1 いち	1 いち	1 2 に
1 いち	1 2 に	1 いち	1 2 に

(3) 数えて数を書く。

- 1、2、3の数をま
とまりで数え、大きさを
意識する。

かずを かきましよう。		かずを かきましよう。	
1 2 に	1 いち	1 いち	1 2 3 さん
1 2 3 さん	1 2 に	1 2 3 さん	1 いち
1 2 に	1 2 3 さん	1 2 に	1 2 3 さん
1 2 3 さん	1 いち	1 2 に	1 いち
1 いち	1 2 に	1 いち	1 2 に

(4) 不規則に並んだ半具体物を 目で数える。

- 一目で数える。
「いくつ」の問いに、
素早く答える。

かずを かきましよう。		かずを かきましよう。	
1 2 3 さん	1 いち	1 2 3 さん	1 いち
1 2 に	1 2 3 さん	1 2 に	1 2 3 さん
1 2 3 さん	1 いち	1 2 に	1 いち
1 2 に	1 2 3 さん	1 2 に	1 2 3 さん
1 2 3 さん	1 いち	1 いち	1 2 に

(5) タイル図を目で数える。

- タイル図をまとまりで、一目で数える。
「いくつ」の問いに、素早く答える。

かづを かきましよう。

かづを かきましよう。

(6) 同等をつなぐ。

- 半具体物、ドット図、数字の同等をつなぐ。

おなじかづを せんで つなましよう。

おなじかづを せんで つなましよう。

おなじかづを せんで つなましよう。

(7) 数を○で表す。

- 数字を記憶して、数を○で表す。

かづだけ ○を ぬりましよう。

かづだけ ○を かきましよう。

(8) 同等をつくる。

また、大小を比較する。

- 一目で数える。
「いくつ」の問いに、素早く答える。

カード

いち	に	さん
1	2	3

おなじかづの なかまを はりましよう。
(1-21 ページの かあじ)

かづを かきましよう。
おおいにかづに ○を つけましよう。

おおいにかづに ○を つけましよう。